

# アーカイブ Data Report NO. 58

(2020年11月12日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F  
E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: https://npo-nak.com

## 過去の資料で「学習指導力、学力向上」の課題解決(3) —学習指導・学力の向上で利用したデジタルコンテンツ—

平野 朋美 (岐阜女子大学院)  
櫛 彩見、後藤 忠彦、齋藤 陽子 (岐阜女子大学)

デジタルコンテンツを人々のもつ課題解決へ適用し、その成果を広く提供し多くの人が利用するため、次のような方法を用いた。

- ① 各種の視点から多様な資料を収集・保管する (計測のシステム化)
- ② 保管コンテンツから課題に関係のあるコンテンツを検討・分析し新しい情報を得る
- ③ 得られた情報を実践で活用し、その結果を評価・改善・整理する
- ④ 整理された情報を人々の目的に応じて、選択利用する。

デジタルアーカイブでこのような処理を行うには、基礎資料をいかに収集・保管するかが重要である。(資料が無ければ、何もできない!)

次に、学習指導、学力向上に利用した過去の資料(1967年～1981年)について説明する。

### 1. 各種の観点からの収集…授業を一つのシステムとして計測

1960年代は、「ものごと」を多様な観点から調べ、解析し、それを総合的に見ようとシステムの把握(処理)がされだした時代であった。岐阜大学でも、教育(授業)実践について、教育学、心理学の研究者とシステム工学、自動制御、情報理論、脳生理学等の研究者が共同し、初任教員の授業を各種の視点から調査・データ化が進められた。その主な項目は、

- ① 行動記録: 映像(授業活動の記録)の写真での記録(当時ビデオ利用困難)
- ② 学習記録データ(レスポンスアナライザー)と部の記録(組織・学校教育、その後個人教育データ)
- ③ 授業計画(案)、教材、学習プリント等の印刷物(毎日の学習プリント10,000枚)
- ④ 学習者(児童)の個人別のカルテ、評価、評価問題の誤りの状況等、項目間相互の関係等)
- ⑤ 学習の決定行動の筋電等による調査データ
- ⑥ 教科書の漢字、機能語(論理的思考操作に関する言語の利用状態)
- ⑦ 論文、研究資料、報告、データ(数値)等

などを総合的に収集、資料を保管(1967年～1981年)、2005年からデジタルデータとして保管する。これらキーワードを用いて学習指導項目で検索・分析処理した。

### 2. 収集・保管データの例…沖縄の学習指導・学力の向上でよく使ったデータ例を示す

